

一般社団法人 NEA 日本まつげエクステ協会

プロアイリスト検定

試験要綱

プロアイリスト検定規則

- (検定主催者) 第一条 一般社団法人 NEA 日本まつげエクステ協会は、この規則によりプロアイリスト検定をおこなう
- (技能級位) 第二条 試験は1級、2級、3級、講師の4段階に分けて実施する
- (検定実施) 第三条 開催日時は別途定め各認定校にて開催とする
- (合格基準) 第四条 全級の検定は学科試験・実技試験ともに全ての項目において80%以上の獲得点をもって合格とする
- (認定証) 第五条 合格者には各級の認定証を授与する
- (受験資格) 第六条 1級受験資格は2級の合格者、2級受験資格は3級の合格者とする
但し3級の受験料を合算することで3級の飛び級し2級受験を認める
- (持参物) 第七条 実技試験にて使用する道具は各自持参する 但し3級実技試験に使用するフェイルスアイラッシュは試験当日に支給されたものを使用する
- (受験料) 第八条 受験を希望する者は申込手続きをし、別に定めた受験料を支払う 受理した書類や受験料は試験施行中止等の事情のほかは返還しない
- (検定委員会) 第九条 検定試験官は当協会の認定試験官が行う
- (不正行為) 第十条 試験に関し不正行為のあった者は、その合格を取り消す
- (同級位受験制度) 第一条 他のまつげエクステに関する検定の有級者はその検定の内容によって同級受験を許可することがある

内閣総理大臣認証法人 職業技能評価機構認定

まつげエクステの技能検定は日本に複数ありますが、プロアイリスト検定は日本で唯一内閣総理大臣認証法人職業技能評価機構認定のまつげエクステ技術者を評価する検定試験です。

検定は、まつげエクステの技能をより「高度」で「安定」させることを目的としています。また、まつげエクステが幅広く周知され、認知度の向上によって市場が拡大し、雇用機会の拡充につながる価値の高い認可資格です。



特許庁認定のプロアイリスト呼称



プロアイリスト検定は特許庁より認定された登録商標（登録第5425903号）であり、認定された人のみが「プロアイリスト」の呼称を使用できる認可試験です。

現在まつげエクステは技術格差が広がっている状況で、お客様が数多くあるサロンの中から満足いく技術を提供できるサロンを見つけ出すことは困難で、つい価格でサロンを選んだ結果満足が得られなかったという声もあります。

プロアイリスト検定は技術・知識ともに専門性の高い難関検定であり、合格するには真の実力が問われますが、それゆえお客様から高い評価をいただける技術と知識の証となります。

技術力重視の検定

NEAの検定試験制度は現役の技術者によって検定委員が構成されています。ですから、トラブルを起こさないための安全衛生は最低基準としてありますが、さらにその上の技術である「美しさ」、数日後や数週間後も「バラツキのない繊細さ」を追求した「技術力重視」の検定試験です。

検定委員会では常に新しく生まれる新技術等を随時検証し、まつげエクステ施術に必要な技能や要素の見直しを図りながら、今後のプロアイリストのレベル向上に努めています。

級位取得のフロー

級位等	レベル
3級	マネキン練習を終えモデルへの実習を開始するための試験。合格すれば講師の監督のもとモデル実習を開始できるレベルとして設定されています。
2級	ある程度の施術ができる、入客レベル。合格すれば難易度の低いお客様から入客することができるレベルとして設定されています。
1級	熟練されたプロフェッショナルレベル。装着精度と装着スピードを兼ね備えた難易度の高いレベルとして設定されています。
認定講師	スタッフ育成やスクール講師としての適正を測る級位。認定後は各認定校で開催される試験管や、コンテストでの審査員に任命されることがあります。
認定校	プロアイリスト育成講座や検定試験を実施することができるまつげエクステスクールです。申請後、施設審査ののち認定されます。
教育委員	まつげエクステ技術の将来を担う検定試験実行委員になり、今後の検定制度の見直し等に参画します。

各種規定

● 飛び級受験規定

2級受験資格は3級合格者が原則ですが、3級の実技試験を受けずに2級試験と3級の学科試験を同時に受験する「飛び級受験」が可能です。但し受験料は2級分と3級分の合算、学科試験は2級と3級を同時開催が条件となります。

● 再試験規定

1～3級の学科試験または実技試験のどちらかが不合格だった場合、3ヶ月以内の受験1回に限り学科試験を4,000円、実技試験を8,000円(3級のみ4,000円)で再試験を受けることができます。

3級検定 試験要項

【1】試験概要

受験資格	18歳以上
合格ライン	合格基準は学科・実技ともに80%以上
受験料	8,000円
再試験規定	学科試験或いは実技試験のみ合格した場合、合格発表予定日より3ヶ月以内、なおかつ1回目の再試に限り、合格したいいずれかの試験を免除、及び再試験料を適用する 再試験料：学科4,000円 実技4,000円

【2】試験内容

学科試験	選択問題 40問（基礎知識）60分
実技試験	Fake Eyelash に60分間の施術（つけまつげ） ※Jカール11mmを両目60本以上（シングルラッシュに限る）
注意事項	実技試験に使用する Fake Eyelash（つけまつげ）は当日支給

【3】実技試験の事前準備と審査内容

事前準備	用具のセッティングと準備は実技試験開始までに済ませること
審査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 装着部分のまつ毛の根元からの距離や装着の正確性 ・ 装着間隔や左右のバランス ・ カールや整列の均一性 ・ 本数や長さ（下まつげ保護や前処理、衛生管理は含まれない）

【4】持ちもの

- ✓ 施術に使用する道具・ラッシュハサミ・マネキン・消毒等
（ただし下まつげの保護・前処理・ドライヤーは不要）
- ✓ ワゴンセッティングに必要なもの（忘れ物の種類によっては失格となる事があります）
- ✓ 筆記用具（筆記試験に使用するシャーペン・消しゴム等）

2級検定 試験要項

【1】試験概要

受験資格	3級合格者 ※飛び級受験の規定あり（第6条） ※有級者の同級受験規定あり（第11条）
合格ライン	合格基準は学科・実技共に全ての項目の80%以上を満たしていること
受験料	3級合格者12,000円 第6条による3級飛び級受験20,000円
再試験規定	学科試験或いは実技試験のみ合格した場合、合格発表予定日より3ヶ月以内、なおかつ1回目の再試に限り、合格したいずれかの試験を免除、及び再試験料を適用する 再試験料：学科4,000円 実技8,000円

【2】試験内容

学科試験	選択問題 50問（中級）60分
実技試験	Human Eyelash に 60 分間の施術（モデル） ※C カール 10mm を 80 本以上 目頭・目尻 1/5 に 10mm その他 11mm
注意事項	モデルの手配が必要な場合は 2 週間前までに要連絡（手配料 5,000 円/人）

【3】実技試験の事前準備と審査内容

事前準備	用具のセッティングと準備は実技試験開始までに済ませること
審査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 装着部分のまつ毛の根元からの距離や装着の正確性と安定性 ・ 装着間隔や左右のバランス・カールや整列の均一性 ・ 本数や長さ・下まつげ保護や前処理・衛生管理

【4】持ちもの

<ul style="list-style-type: none"> ✓ <u>モデルへの施術に使用する道具・消毒等</u> ✓ <u>ワゴンセッティングに必要なもの(忘れ物の種類によっては失格となる事があります)</u> ✓ <u>筆記用具</u>（筆記試験に使用するシャーペン・消しゴム等） <p>※ モデルと同行してください。</p>

1 級検定 試験要項

【1】試験概要

受験資格	2 級合格者 ※有級者の同級受験規定あり (第 1 1 条)
合格ライン	合格基準は学科・実技共に全ての項目の 80%以上を満たしていること
受験料	12,000 円
再試験規定	学科試験或いは実技試験のみ合格した場合、合格発表予定日より 3 ヶ月以内、なおかつ 1 回目の再試に限り、合格したいずれかの試験を免除、及び再試験料を適用する 再試験料：学科 4,000 円 実技 8,000 円

【2】試験内容

学科試験	選択問題・筆記問題 50 問 (上級) 60 分
実技試験	Human Eyelash に 60 分間の施術 (モデル) ※スタイルは下記 A・B・C のなかから当日発表 A: 上まつげ) Jカール 100 本以上目頭から 1/5 配分で 10,11,12,11,10mm 下まつげ) Jカール 7mm を 10 本以上 B: 上まつげ) Jカール 100 本以上目頭から 1/5 配分で 9,10,11,12,13mm 下まつげ) Jカール 7mm を 10 本以上 C: 上まつげ) Cカール 100 本以上目頭から 1/5 配分で 9,10,11,10,9mm 下まつげ) Jカール 7mm を 10 本以上
注意事項	モデルの手配が必要な場合は 2 週間前までに要連絡 (手配料 5,000 円/人)

【3】実技試験の事前準備と審査内容

事前準備	用具のセッティングと準備は実技試験開始までに済ませること
審査内容	<ul style="list-style-type: none"> 指定されたスタイルの正確性・下まつげの装着 装着部分のまつ毛の根元からの距離や装着の正確性・安定性・見栄え 装着間隔や左右のバランス・カールや整列の均一性と美しさ 本数や長さ・下まつげ保護や前処理・衛生管理・手技の手際

【4】持ちもの

<ul style="list-style-type: none"> ✓ <u>モデルへの施術に使用する道具・消毒等</u> ✓ <u>ワゴンセッティングに必要なもの(忘れ物の種類によっては失格となる事があります)</u> ✓ <u>筆記用具</u> (筆記試験に使用するシャーペン・消しゴム等) ※モデルと同行してください。
--

認定講師検定 試験要項

【1】試験概要

受験資格	1級合格者（飛び級受験不可）
判定項目	講師適性・協会理解度・業界貢献意欲・提案力・文章構成等
受験料	12,000円
開催日時	月間1回決まった日時に開催
開催場所	協会事務局（大阪）

【2】試験内容

論文試験	課題：メール通知（論文用紙はWEBからダウンロードして使用） 文字数：3000字程度 提出期限：30日以内又は検定日3日前のいずれか早い日（メール提出）
実技試験	1級試験と同じABCの課題より当日出題 試験時間30分間で本数は両目共に1級課題の半数以上
筆記試験	穴埋め問題 ※「認定講師・試験官規則」や当協会に関する事から出題
面接試験	非公開

【3】合格基準と再試験

論文判定	判定項目：問題点の把握・解決策立案・実行内容・全体構成 再試験：講義実地試験（テーマに沿ったプレゼン作成・発表時間10分程度）
実技試験	合格基準：全ての項目の80%以上 再試験：1級と同じ課題（60分間）
筆記試験	合格基準：正解率80%以上 再試験：レポート提出（課題はメール連絡）
面接試験	合格基準：講師としての適性を満たしていること 再試験：講義実地試験（テーマに沿ったプレゼン作成・発表時間10分程度）
備考	試験日より6ヶ月以内なお且つ2回までの再試験は受験料免除

【ワゴンセッティング等衛生規程】

安全衛生に基づいたワゴンセッティング等の衛生規程は下記を参照してください。

(不適正な場合注意や減点の対象となります)

【身だしなみ】

1. 実技試験は白衣(半袖長袖不問)を袖からインナーが見えないよう着用し、白衣の袖にグローブがつかないように注意(長い場合は袖をまくる等)して施術してください。
2. マスクは正しく着用し、確実に口と鼻孔を覆ってください。
3. 肩より長い頭髪は後ろでまとめたり、長い前髪や横髪はピンで留めるなど、衛生的な髪形を維持してください。
4. 爪の装飾(マニキュアやつけ爪を含む)はせず、長さは2mm以内に切りそろえてください。但し使い捨てグローブを着用する場合は除きます。

【ワゴンセッティング】

1. 衛生手洗いはワゴンセッティング前と施術前後に、消毒剤入り石けん(持参)を使用して、肘下から指先までを所定の方法で指定された場所で行ってください。
2. ワゴン表面を消毒後、施術に使用する全てのものは衛生的で汚れていないもの(メーカー不問)を使用し、消毒済みの無地のトレイ(ステンレス製・アルミ製・耐溶剤素材等)の上に準備します。
3. トレイ上は「クリーンエリア」と「非クリーンエリア」に区別します。(トレイを2枚使用する等)
4. 使用中のラッシュやツイザー、グループレート等は非クリーンエリアに置き、使用中にトレイ外のものに触れた際は消毒してから使用する等衛生を保ってください。また、ラッシュを指で直に触れないよう注意してください。
5. グループレートにシールやシート等を貼る場合は専用のもの又はグルーと化学反応を起こさない防水性のものを使用してください。
6. ツイザー・コーム・ブラシ等は「消毒済」容器に入れ(立て)て、使用中又は使用後のものは消毒済容器に戻さず「非クリーンエリア」に置くか廃棄してください。
7. コットン・綿棒・マイクロ綿棒等は蓋付容器に入れ、取り出す時以外は常に蓋をしめてください。
8. 下まつげを保護するテープは常にジッパー付き袋に入れておきます。テープは角膜や結膜に触れたり、触れる危険性のないよう安全に行い、施術中も故意にテープにグルーをつけないように施術してください。
9. 使い捨てでない消毒済みのタオルを使用する際は、ジッパー付き袋(消毒済ラベルを貼ったもの)から出して使用してください。
10. 道具を入れている容器にはラベルを貼ってください。
(消毒済・コットン・綿棒等・エタノール・グルー・リムーバー・前処理 etc...)
11. ゴミ袋はワゴン側面に落ちないようにテープで貼ってください。
12. 試験開始直後に手指をエタノールで消毒し、ツイザーもエタノールにて清拭消毒してから使用してください。

受験手順

受験申込
<p>インターネットから受験申込（正会員入会）を済ませ、認定校に確認の上受験日を決定してください。</p> <p>受験料や入会金、会費等は認定校又は協会（認定講師試験は直接協会）にお支払い下さい。</p>
受験日
<p>当日は、少し早めに会場に入り、受験票を受け取ってから検定準備をしてください。</p> <p>受験番号は合否結果を確認する際に必要となるため受験票は紛失しないように保管してください。</p>
結果発表
<p>協会公式ページにて受験1週間前後に発表となりますので、ご自身の受験番号を確認してください。</p> <p>結果照会ページ→http://www.eyelash-exte.jp/examkekka.html</p> <p>受験結果の詳細がお知りになりたい方は、「検定評価表」を入手していただくことができます。インターネットからお申込ください。</p>
認定証
<p>合格された方には、後日紙製の認定証が届きます。盾製の認定証をご入用の方は協会インターネットからご注文ください。</p>